

法人（事業所）理念		一人ひとりの尊厳と個性を尊重して明るく過ごせるよう支援する		
支援方針		楽しみながら活動に参加しいろいろな体験を通して成長できるよう支援していく		
営業時間		平日 9 時 30 分から 17 時 00 分まで 祝祭日 10 時 00 分から 15 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支援内容		
本人支援	健康・生活	・来所時・送迎時子ども達の様子を把握し共有します。 ・基本的生活習慣（衣服の着脱、排泄等）が獲得できるよう支援します。 ・昼食やクッキングなどを通して食育やマナーを学び、マナーの習得に繋がります。		
	運動・感覚	・視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できる運動遊びを設定します。 ・感覚の特性、過敏・鈍麻が少しでも緩和できるよう環境調整に配慮し感覚遊びを設定します。 ・からだをたくさん動かし、自分のボディイメージができるよう支援します。 ・ウォーキング・散歩を通して体力作りに努めていきます。		
	認知・行動	・おもちゃや絵本、音楽に触れることで好きな遊びを見つけ楽しく遊びこめるように支援します。 ・絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通してお話の世界を楽しみ、季節や文化を感じられるような環境作りをします。 ・遊びの中で認知・行動の手がかりとなる、数量・大小・色などが習得できるよう支援します。 （認知の偏り等の個々の特性に配慮し遊びを提供しています。）		
	言語 コミュニケーション	・遊びや活動を通して具体的な物事や体験と言葉を結びつける等、体験的に言語の習得ができるよう支援します。 ・小集団の関わりの中で、相手の気持ちを理解したり、自分の考えを伝えたりすることで、生活に必要な言葉がわかり、言葉でのやり取りができるように支援します。 ・指差し・身振り・サイン等を用いて環境の理解と意思の伝達ができるように支援する。 ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化した支援を行います。 ・自分の考えや意見を伝える機会を作ると同時に友達の話聞くことが出来るように支援を行います。		
	人間関係・社会性	・あいさつが自然にできるように意識付けをしていきます。 ・子どもの信頼感を育み、子どもの感情や不安に寄り添い、周囲の人との安定した関係を継続するための支援を行います。 ・小集団で過ごす中で、集団に参加するための手順やルールを理解できるように支援していきます。 ・大人を仲介して、気持ちのコントロールができるよう支援します。		
家族支援		・送迎の希望に関しては、事業所の所有する車両により利用児の自宅と事業所との間送迎を行っています。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。	移行支援	・就業に向けて事業所やお仕事見学を行っています。 ・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・関係機関と連携を図り支援体制を構築していきます。
地域支援・地域連携		・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり、連絡会議等を行って情報共有しています。	職員の質の向上	・年 5 回の研修に参加して発達や障害についての理解を深める機会を持っている
主な行事		・クリスマス会・防災訓練		